

アアッ
アルゴルが
ほしいな...

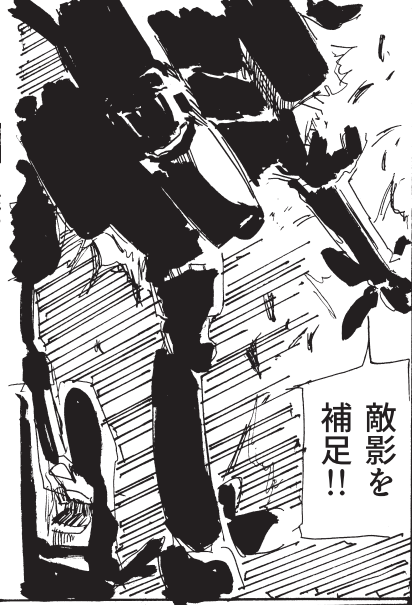
...どうすか
大尉、この後
一杯...

...悪い

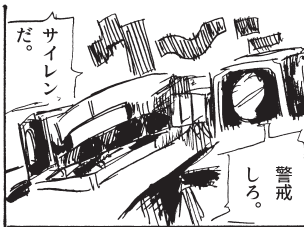
もう
任務に戻れ。

今日はカミさんの
命日なんだ。
悪いがフレックス、
1人でやってくれ...

【ポイント】夢とは若干ちがう感じになってしまったが主人公が亡くなってしまった妻の分まで生きようみたいな感じで表現した。

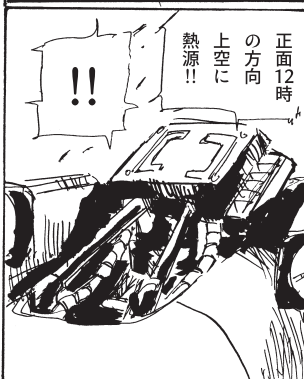


敵影を
補足!!



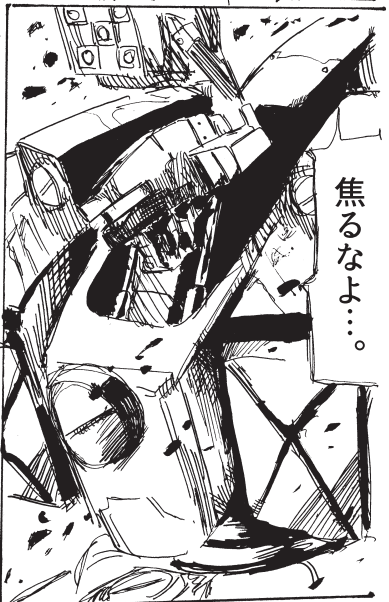
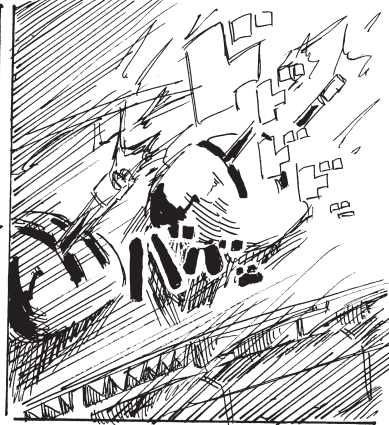
サイレン
だ。

警戒
しろ。



!!

正面12時
の方向
上空に
熱源!!

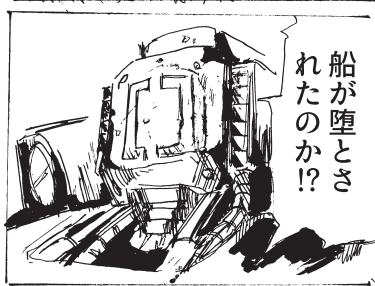
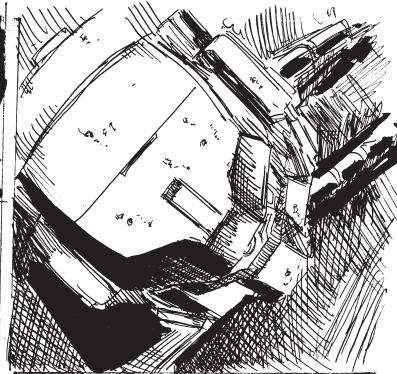
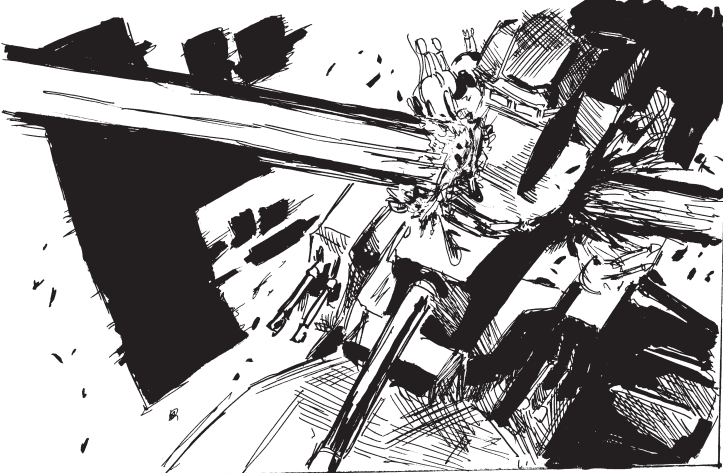


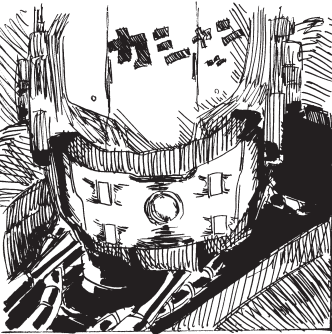
焦るなよ…。

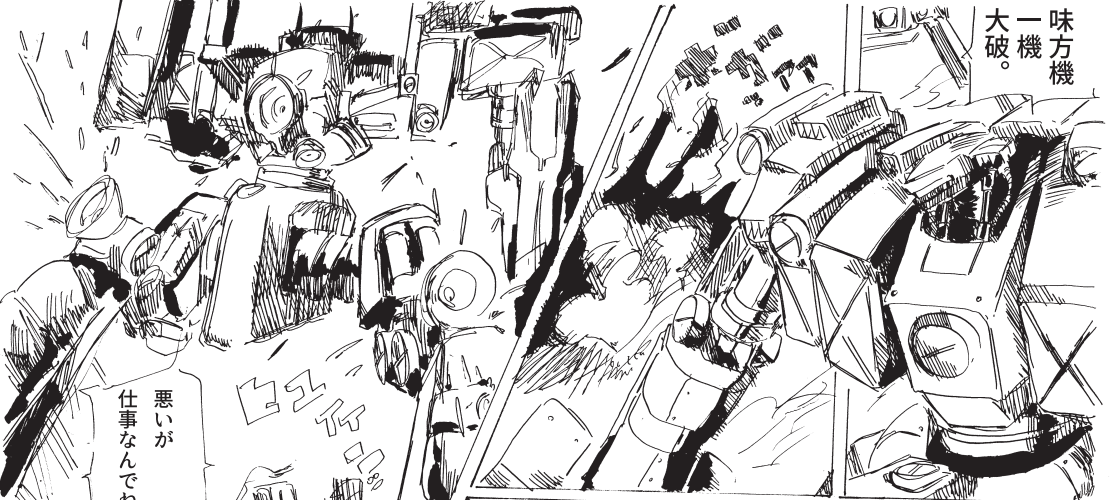


へへっ
分かって
ますよ

大尉こそ、こんなところで
やられたら奥さんに
怒られますよ。

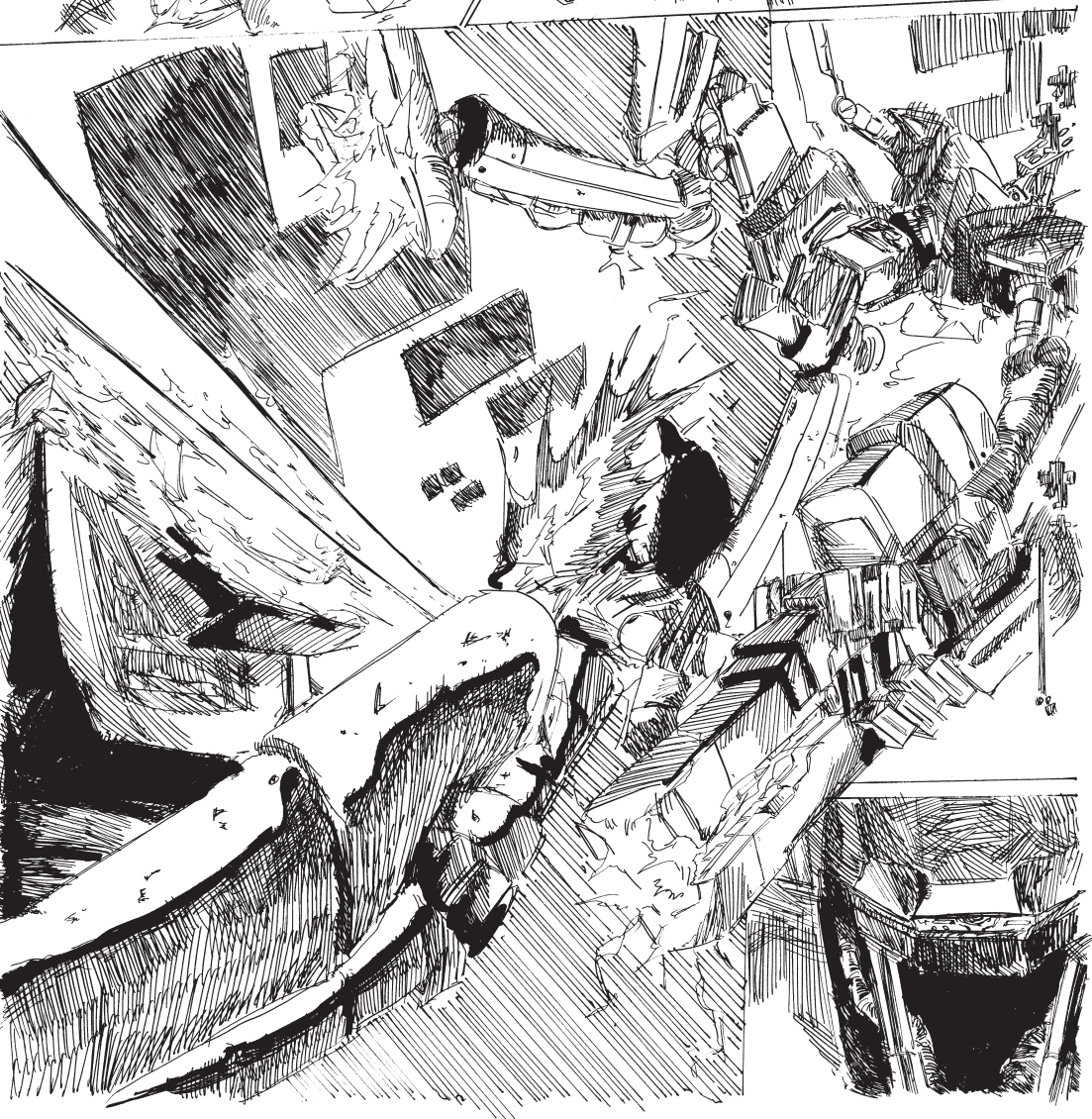
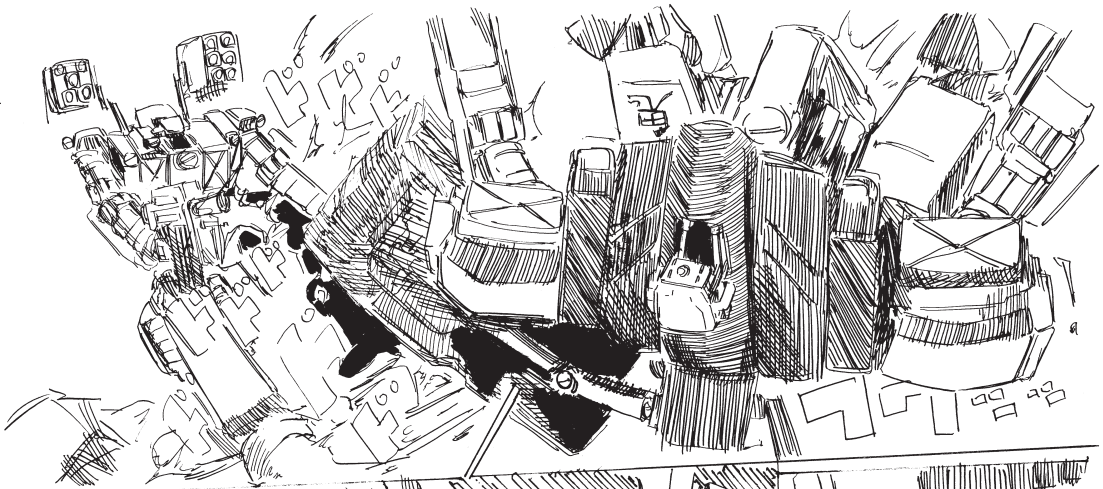


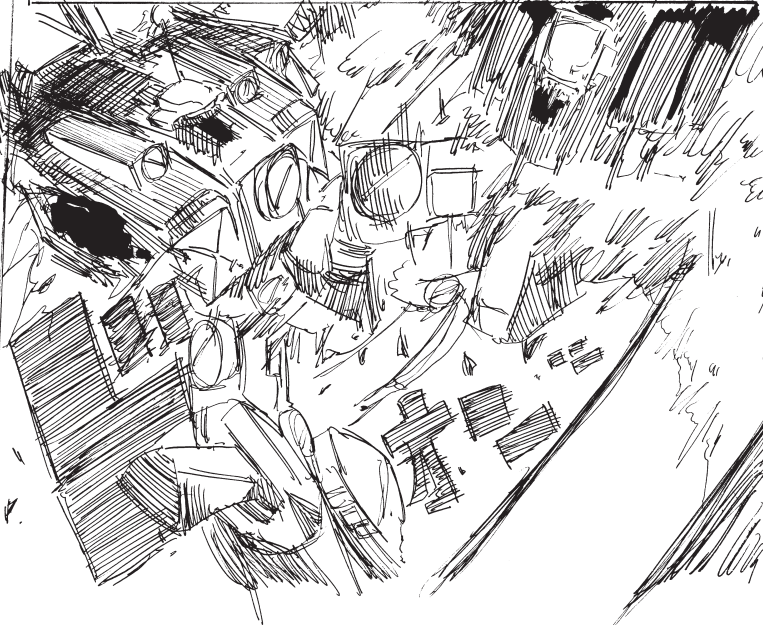
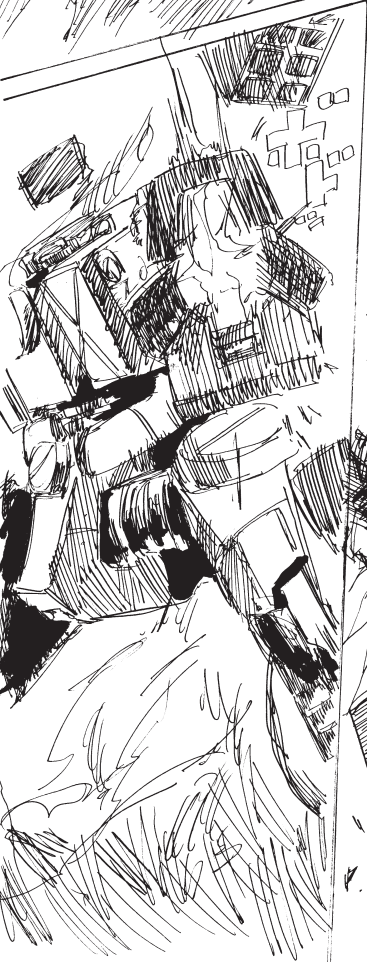
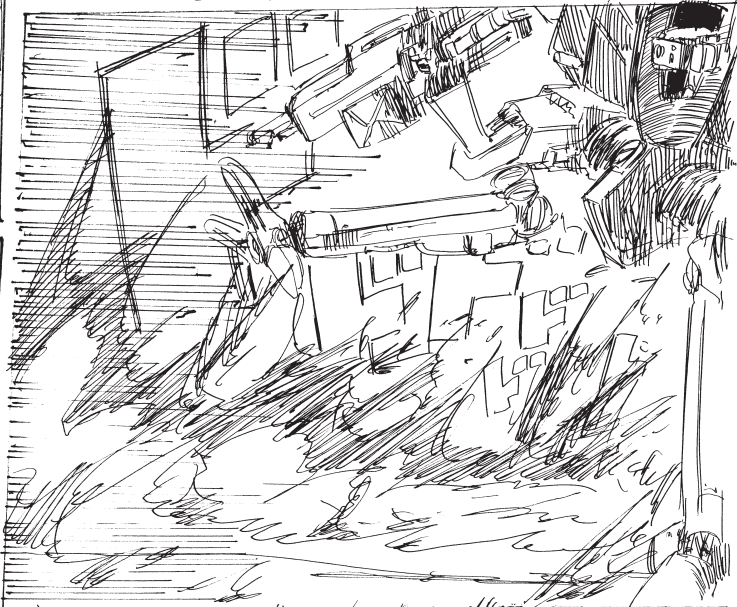
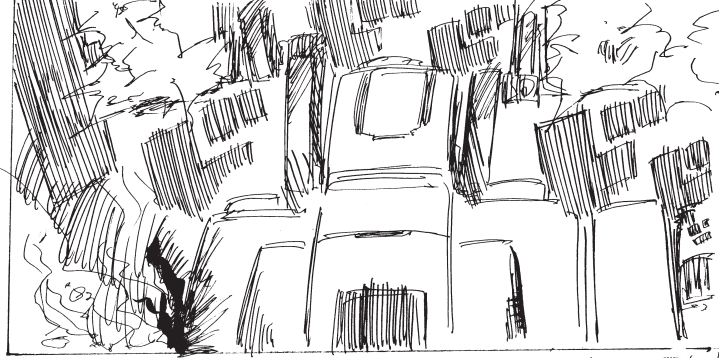
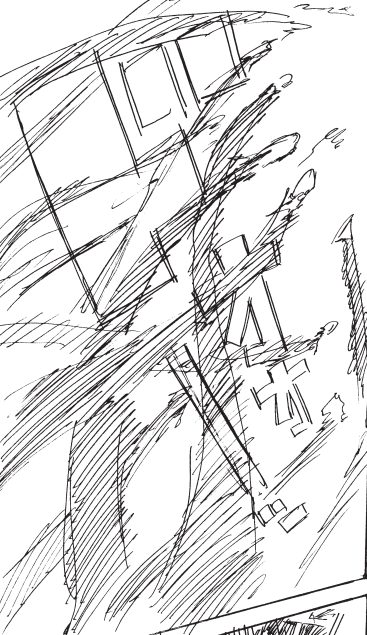


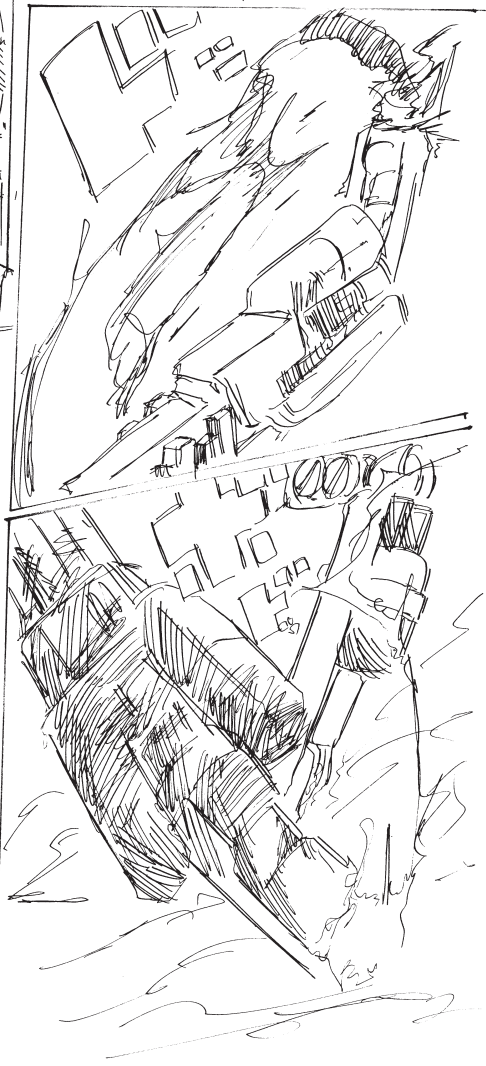
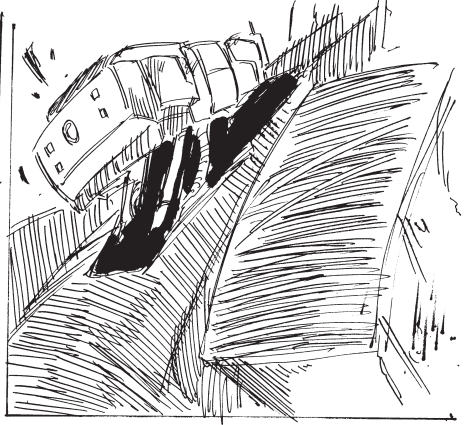
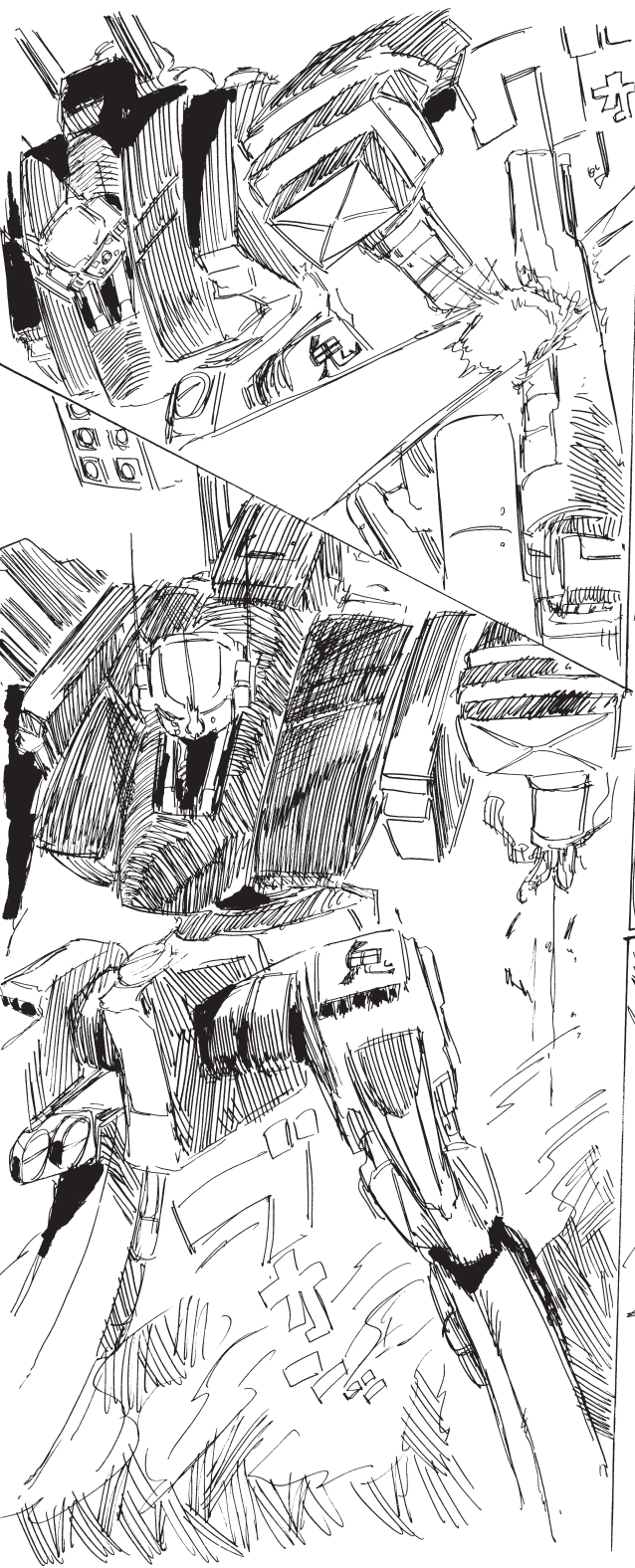


悪いが
仕事なんだね



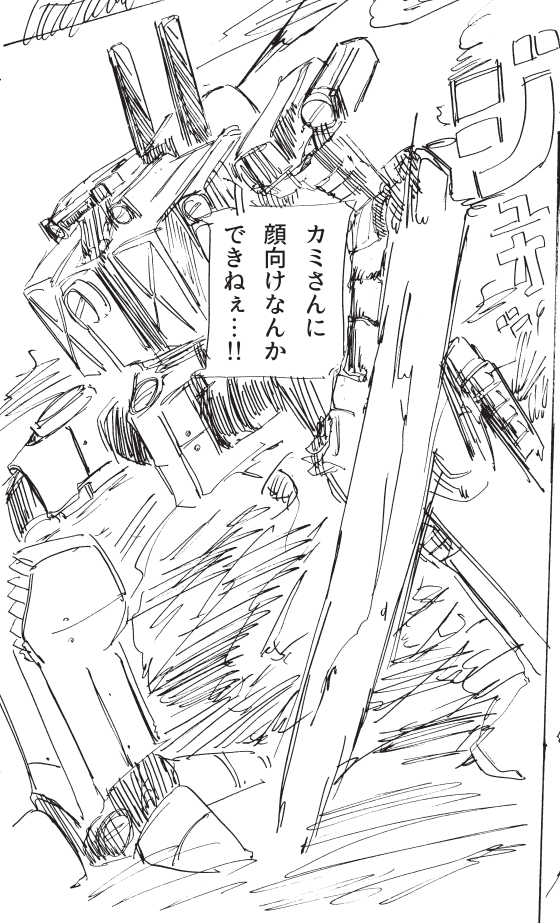




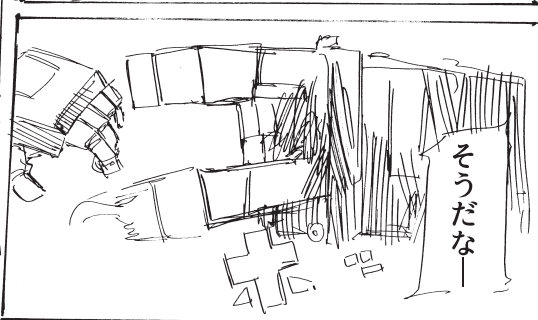




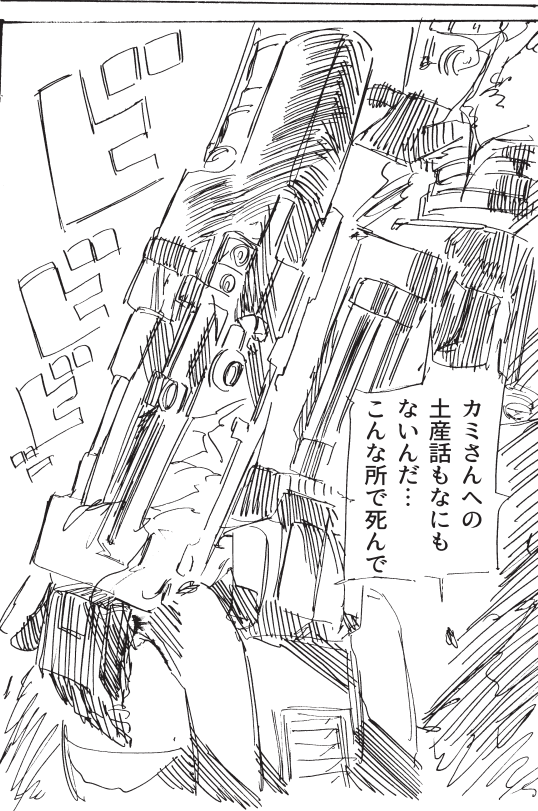
ド
ド
ド
ド
ド



カミさんに
顔向けなんか
できねえ…!!



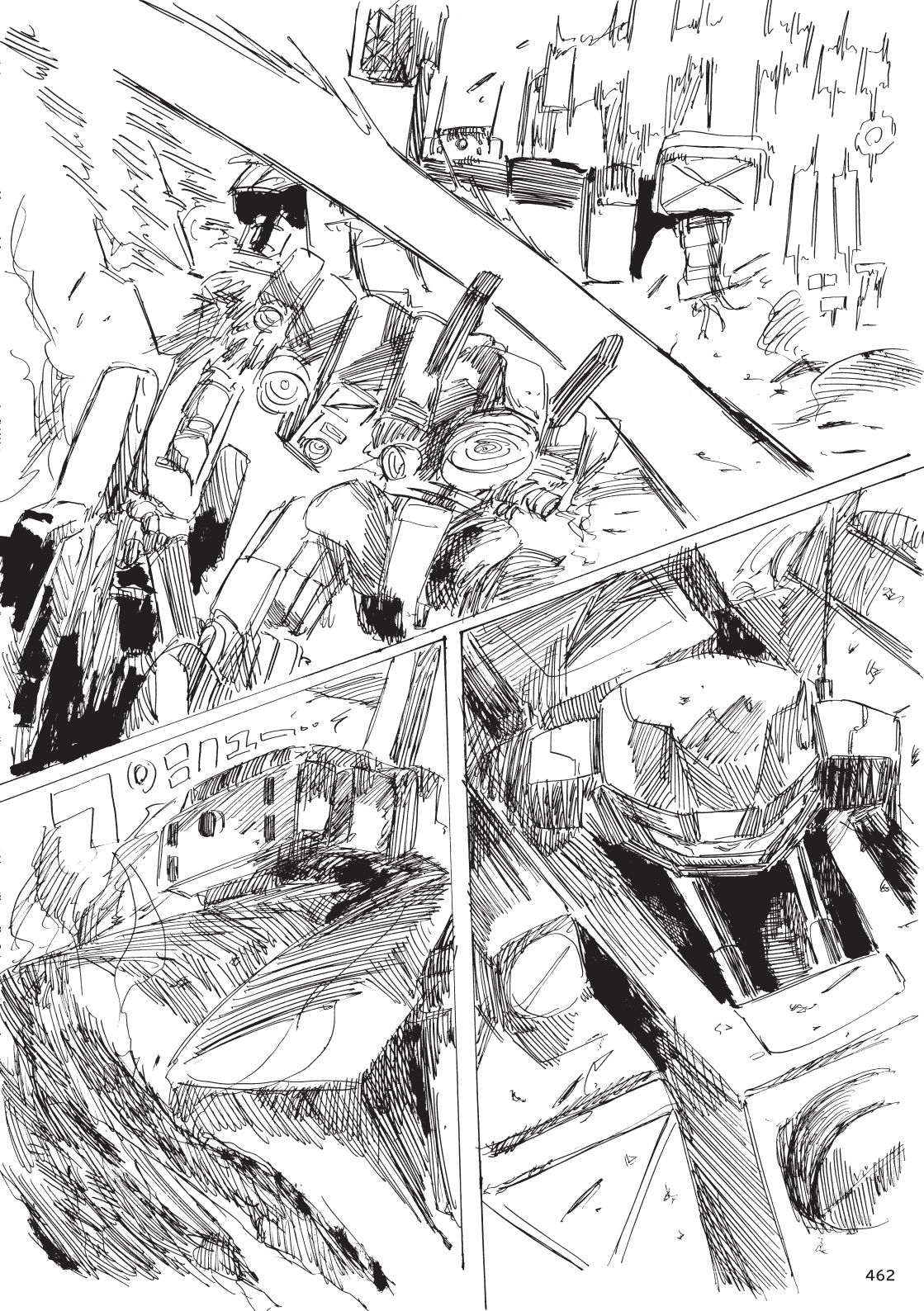
そうだな



カミさんへの
土産話もなにも
ないんだ…
こんな所で死んで

そっくろ？
フレックス…

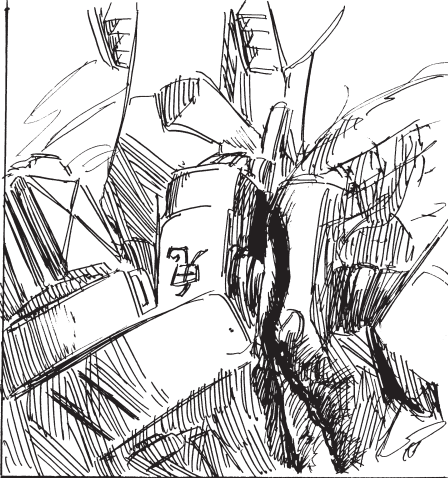




任務
失敗…



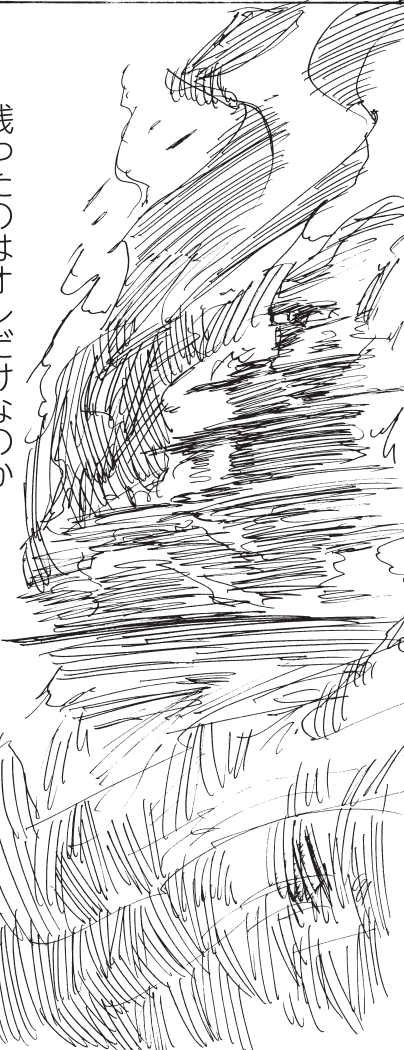
…



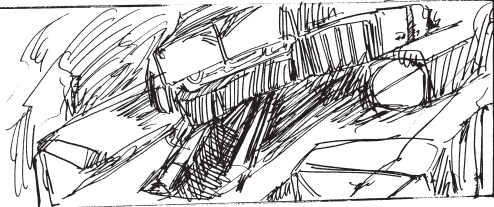
まったく…
冗談キツイぜ



残ったのはオレだけなのか



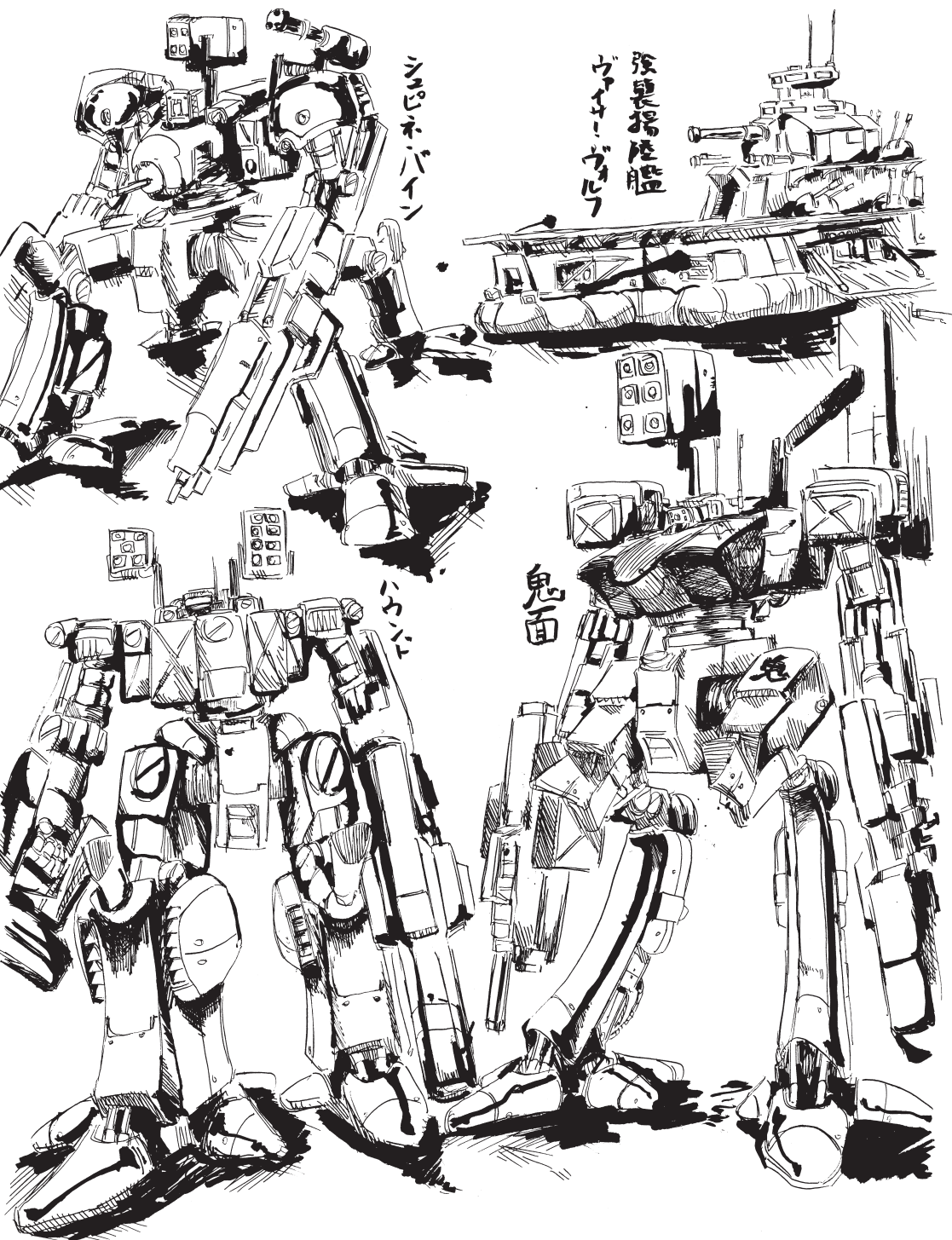
…カミンさん…
元気がい…?



END

…
帰るかア





シンゴバイン

強襲揚陸艦
ヴァイパーガウル

ハント

鬼面

【コメント】 司令室など実況役が不在のバトルのため、戦いの無骨さや孤独さは逆に表現できています。荒野の一騎打ちに追いやられる肉弾戦。撃ち合いからクライマックスは近接戦に移行する、そこでの変化や演出の連いをより明確に持たせられると、作品として引き締まったと思います。



※本作は「ミラマガ」二〇二五・二〇二三年版を読んだ上で読むことを推奨します。

最後に…

一つだけいいか？

おい

ゴボ

一度でいい

待て

行くな

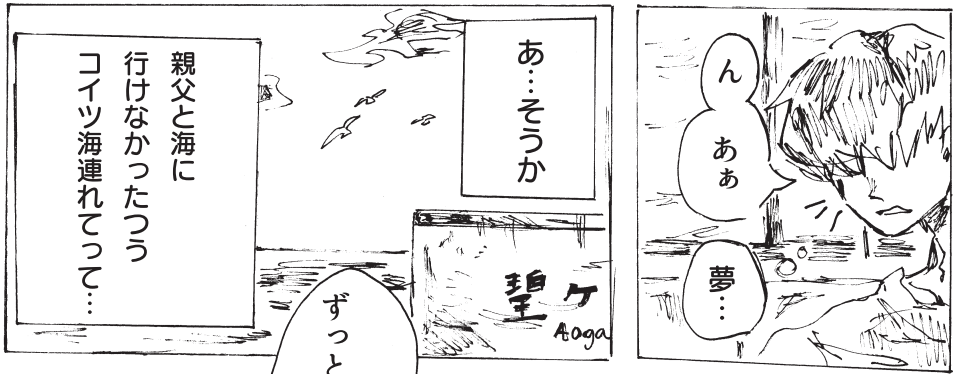
ギョ

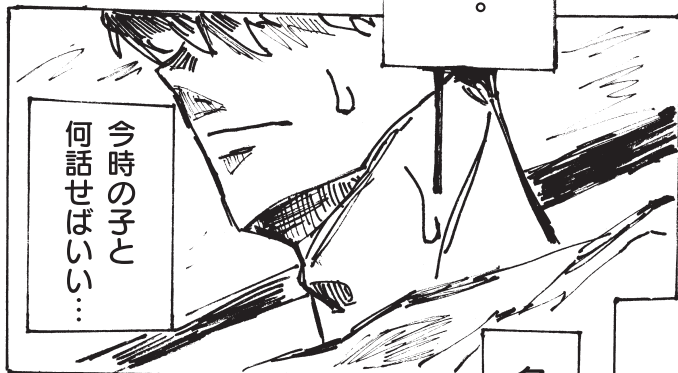
息子と話してやっ
てくれないか？

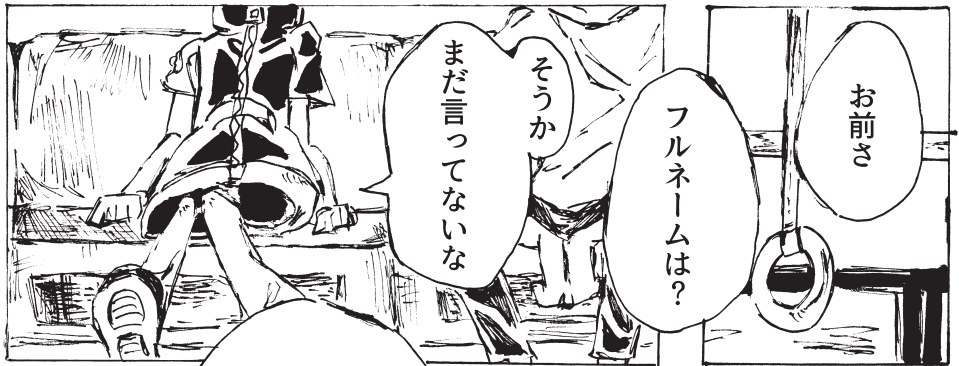
クロマ
黒真！

セツ
聖司

…
司









お前だったかー!!!

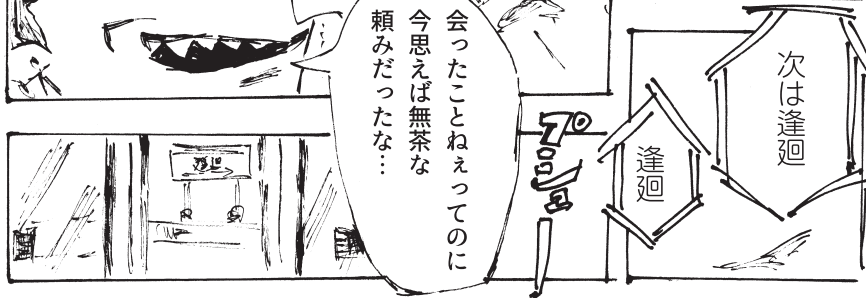
まさか
コイツが



お前

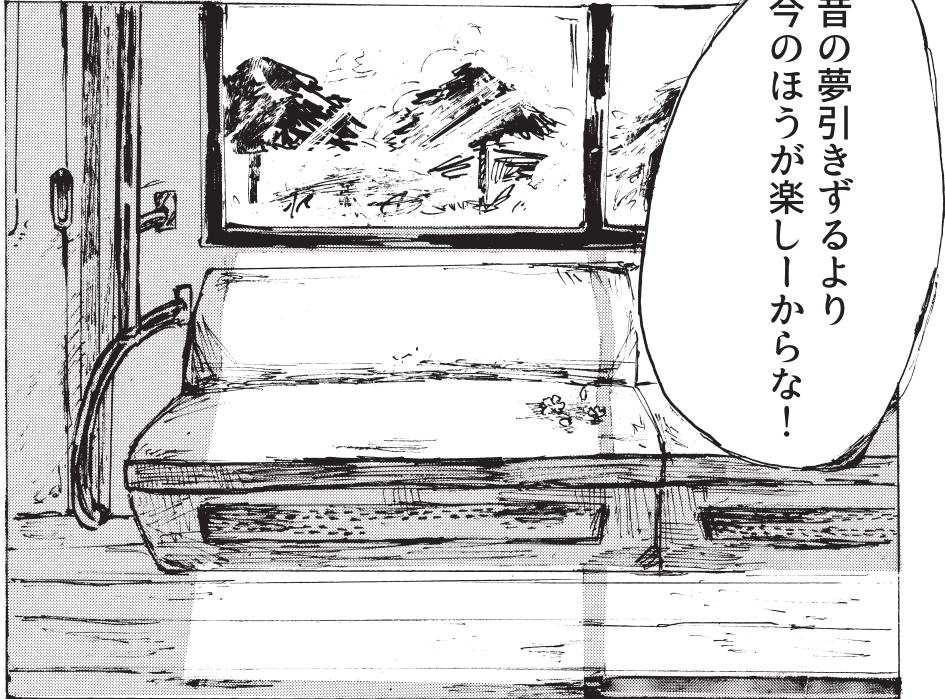
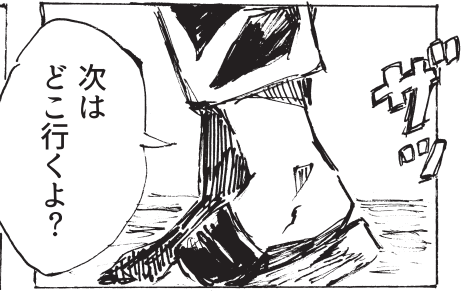
本当に大丈夫かよ?

お前
黒真の
せがれたあね



会ったことねえつてのに
今思えば無茶な
頼みだったな...

次は逢廻
逢廻



【コメント】絵に迫力が出ていて、目を惹きます。前作の続きを読むことができ嬉しかったです。場面の切り取り方や、心象を反映したカットで読み手の心を掴んでいる瞬間があり、本当に上達したなと思いました。扉絵の背中合わせのカットも見事だなと思いました。